



グループみんなで…

毎日暑い日が続く中、子ども達は元気いっぱいです。どろんこあそびでは、砂場を掘って大きな山や川を作って水を流したり、ドロツとした土を見つけて泥団子づくりを楽しむ姿も見られます。夏野菜を収穫したり、あおむしを見つけて育てたり、毎日心をわくわくさせて過ごしていますよ！

(あそび)…きらきらがやく “にじうお”

海の生き物シリーズの絵本の中でも、「にじいろのさかな」のお話が大好きです。「にじうおみたいなキラキラうろこがほしいね」「うみにいったらにじうおいるかな？」と楽しそうにお話してくれています。そして、お部屋には塗り込みで作ったにじうおが元気に泳ぎだしました。「おへやをうみのせかいにしよう！」とゆりさんがはりきってくれています。さかなグループのお部屋がどんな風が変わっていくのかお楽しみです！



(着替え)

夏の生活が始まり、どろんこやシャワーのカゴの準備にお着替えなど、子ども達は大忙しです。始めはタオルやパンツを入れ忘れたり、お着替えに時間がかかっていましたが、毎日繰り返し、お友だちやお相手さんに手伝ってもらう中でテキパキと用意を済ませてくれるようになってきています。ゆりさんばらさんの中には、自分の着替えが終わったら、体拭きのお手伝いに来てくれるお友だちの姿も見られますよ！

(食事)

年度当初はさくらさんが安心して過ごせるように、同じ年齢のお友だち同士で座ったり、背の高さにあったテーブルに座れるように席を決めていました。グループ全体が落ち着いてきたので、7月に入り基本的にお相手さんと同じテーブルになるように席替えをすると、ばらさんがさくらさんの食器ならべを手伝ってくれたり、ゆりさんがお汁を運んでくれる姿が増えて、「ありがとう。」「どういたしまして。」と言ったあたたかい会話も増えてきました。また、食器の持ち方や、スプーンフォークお箸を3指で持てるように伝えています。特にゆりさんは、小学校に向けてフォークを使わずに、お箸で全部食べるように頑張っているお友だちが増えています。食器に手を添えてお箸でお皿を綺麗にさらえるようになったお友だちから、フォークを抜いていきます。おうちでも子どもたちが次のステップへ進めるようにご協力お願いします。



《 なわとび 》ゆい

春から個人縄跳びを練習していく中で、なかなか跳べなかったり、思い通りに跳べずに悔しい気持ちになったり、時に「もういい！」と諦めてしまう姿がありました。それでも毎日頑張っていて、少しずつ跳べるお友だちが出てくると、「じぶんもがんばる！」と頑張る姿が増えました。「こうやってとぶんだよ！」「がんばれ！」とお友だち同士で教え合い、応援しあったり、跳べると「すごい！」と褒め合う姿がありました。1人跳びが出来ると、2人跳びに挑戦してみたり、こんな跳び方も出来るかな、といろいろな跳び方を楽しむ姿も出てきています。また、大縄跳びにも挑戦中です。1人で跳ぶだけでなく、2人で跳ぶこともしています。園でお預かりしている個人縄を持って帰って使ってもらうことも可能ですので、またお声がけください。